

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成31年4月25日 (2019.4.25)

【公開番号】特開2017-211663(P2017-211663A)
 【公開日】平成29年11月30日 (2017.11.30)
 【年通号数】公開・登録公報2017-046
 【出願番号】特願2017-149297(P2017-149297)
 【国際特許分類】

G 0 2 B 5/30 (2006.01)

G 0 2 F 1/1335 (2006.01)

【 F I 】

G 0 2 B 5/30

G 0 2 F 1/1335 5 1 0

【手続補正書】
 【提出日】平成31年3月12日 (2019.3.12)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

偏光子と、前記偏光子のいずれか一方の面のみに積層された保護フィルムと、を備える偏光板であって、

前記偏光子の端面及び前記保護フィルムの端面は、前記偏光板の厚さ方向に対して傾きを有しており、

前記偏光子の端面は、前記保護フィルムの端面よりも内側に位置しており、

前記偏光子の前記保護フィルムが積層されている側とは反対側の面に積層された感圧式粘着剤層を更に備え、

前記感圧式粘着剤層を介して積層された光学機能フィルムを更に備え、

前記光学機能フィルムの端面は、前記偏光子の端面よりも外側に位置している、偏光板

。

【請求項 2】

偏光子と、前記偏光子のいずれか一方の面のみに積層された保護フィルムと、を備える偏光板であって、

前記偏光子の端面及び前記保護フィルムの端面は、前記偏光板の厚さ方向に対して傾きを有しており、

前記偏光子の端面は、前記保護フィルムの端面よりも内側に位置しており、

前記偏光子の前記保護フィルムが積層されている側とは反対側の面に積層された感圧式粘着剤層を更に備え、

前記感圧式粘着剤層を介して積層された光学機能フィルムを更に備え、

前記光学機能フィルムは、反射型偏光子である、偏光板。

【請求項 3】

前記光学機能フィルムの端面は、前記偏光子の端面よりも外側に位置している、請求項 2 記載の偏光板。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれか一項記載の偏光板を備える液晶表示装置。